

つばさ園・ももの木学園の後援会のご案内

つばさ園・ももの木学園の後援会についてご案内申し上げます。

つばさ園後援会は、今から45年前に設立されました。昭和52年の「つばさ」をひも解くと、その設立趣意は次のように書かれています。「園舎の改築並びに諸設備の充実及び地域の児童を対象とする学童センターの併設により福祉の向上につとめたいと存じます」。数年前に建てられた急ごしらえの園舎の傷みが激しく、修繕の必要があるが、費用が不足していたこと、また近隣の子どもたちの問題行動の予防のための場所を作ることを目的として、支援を求めて後援会が発足したようです。その後、7年前に開設したももの木学園も一緒に、つばさ園・ももの木学園後援会となりました。時代の情勢に応じて、あらたに発生する課題に対応しながら後援会は活動してきました。これまで、子どもたちが自分らしく試行錯誤をしながら成長するのに足りない費用（行事や進学、環境の整備等）を補足するために使わせていただいていたのですが、幸いにもそうした費用は、国の施策が進むにつれて、近年はある程度賄えるようになっていきます。

現在、後援会の会費は「教育福祉基金」として、主に退園した子どもらへの生活支援に使わせていただいております。

退園した子どもは、制度上、園のお金で支援することができません。その子どもが、なんの後ろ盾も頼る先もなく社会で生きていくのは、彼らにとって生易しいものではありません。しばしば仕事を失い食べるものがない日々を送り、また就労するための準備資金がなく失業したままの生活を続けざるを得ない子どもが少なからずいます。生活保護を受けるにしても、受けられるまでつなぎの一時的な費用がどうしても必要になります。子どもからSOSが発信されたときには、できるだけすばやく支援することが彼らの自立のために必要と考えています。そのような支援の財源として「教育福祉基金」を使わせていただいております。退園後の不安定な生活をせざるを得ない子どもを支援するには、この基金は決して豊かではありません。是非とも多くの方々には後援会の会員になっていただけるよう切に願っております。また「教育福祉基金」の収支は後援会の理事の方々定期的に査定していただいております。

つばさ園・ももの木学園 後援会会長
三浦賢佑

社会福祉法人 京都社会事業財団

つばさ園・ももの木学園 後援会

入会のご案内

児童養護施設つばさ園・児童心理治療施設ももの木学園へのご支援をお願いいたします

後援会費は、教育福祉基金への助成、主に退園した子ども達への生活支援として使わせていただきます。子ども達が自立した生活ができるように、アフターケアを充実させるためにも、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

後援会年会費 一口 3,000 円から

振込先 郵便振替 口座番号 01030-3-8808

加入者名 社会福祉法人 つばさ園

※ご入会いただける方は、下記の申込書に記入の上、FAX または郵便でお知らせください。

社会福祉法人 京都社会事業財団 つばさ園・ももの木学園後援会
〒615-8256 京都市西京区山田平尾町 51-28
TEL : 075-381-3650 / FAX : 075-393-4316

----- 切り取り線 -----

つばさ園・ももの木学園 後援会 入会申込書

令和 年 月 日

氏名	
住所	〒
電話番号	

後援会費として取り扱いさせていただきますが、後援会費は寄付金控除の対象となりませんので、御了承下さい。なお、寄付を考慮されていて税の控除を希望される方は、つばさ園まで御一報下さい。